<中学校区全体の家庭教育力の向上を図る>

活動の名称

光陽中学校区 家庭教育スタンダード

団体等の名称

光陽中学校区教育研究会



活動に含まれる(連携している)団体等

□ 幼稚園 □保育所 ■小学校	■中学校 □高等学校	□中等教育学校 □	持別支援学校
□ 児童館 ■公民館 □図書館	■PTA □子育て・	教育支援団体,NPO	□企業・事業所
□ 病院・保健所 □早寝早起き朝]ごはん運動・家庭教育	支援に関する実行委員	会•協議会
□ 行政(教育委員会) □行政	(保健・福祉部局) [□行政(その他の部局)
□ その他 ()

活動の概要

◆ 活動の目的·趣旨

小中学校と家庭が連携し取組を実施することで,中学校区全体の家庭教育力の向上を図る。

〈組織〉

4校(光陽中, 足羽小, 東安居小, 湊小)に家庭教育部会をおき, 各PTA(副)会長, PTA代表者,

学校の実務担当者の合計12名は、家庭教育委員として 各校の家庭教育部会の取組を推進する。

光陽中学校の PTA(副)会長が部会長となる。

◆ 主な活動内容

- (1)平成28年度版 家庭教育スタンダードの活用と見直し
 - ・アンケートの結果から重点項目を設定し、生活内容を精選する。
 - ・生徒には実践目標を立てさせ、保護者には一人一人に 保護者会で説明し、話し合いを促す。
- (2)光陽中学校区カレンダーの作成と活用
 - ·毎月4小中学校及び公民館に配布する。
 - ·各家庭における実践目標を設定し、実践後自己評価し、改善を図る。
- (3)家庭教育講演会の企画と運営
 - ・参加者が増加するような工夫を行う。
 - ・地域の方や小学生も参加できるような内容を検討する。



□早寝・早起き・朝ご飯の生活のリズムをつくる

	□清潔に心が付身だしなみを整える		□常に中学生らしい個装を心がけ		
	□スマホ・携等・ゲーム・パンコ:	ノ・タブレットなどは家庭のルールを決める	□ルールを守れなかった	- こまの約束も決める	10
	ロスマホ・携帯・ゲーム・パソコ:	ノ・タブレットなどは9時以降利用しない	□[SNS] は利用しない	1	
	《命の尊さを教え、安全に生きる力を身に付けさせよう》				11 000
安 全	□信号を守る □機断歩道を返る	□自転車の乗り方の決まりを守り交通安全に気をつける		□相手の立場も考えて 交通ルールやマナーを守り	
	□遊跡への急な飛び出しやななめ横動をしない □左右確認や後方確認をきちんとする		自分の命は自分で守る		

〈平成28年度版 家庭教育スタンダード〉



〈家庭教育講演会 親子参加学級活動〉

◆ 活動の成果と今後の展望

成果のひとつとして、早寝・早起き・朝ご飯の 項目が年度毎に向上していることがあげられる。 今年度は76%を超えた。これも校区全体で PTAと一体となって取り組んだ成果である。

次年度は、80%以上の達成を目指し、更なる 啓発活動に取り組んでいきたい。

	早寝・早起き・朝ご飯の生活のリズムがつくられていますか。								
生活 - -			32%	40%	22%	6%			
	1 4	平成26年度 夏							
	Γ.		31%	39%	25%	5%			
	2	平成27年度 夏							
			45%	36%	15%	3%			
	3	平成28年度 夏							
		4 平成26年度 冬	20%	34%	38%	9%			
	4								
			17%	38%	33.(10%			
	5 平成27年度 冬								
			38%	38%	19%	4%			
	6 平成28年度 冬								
			当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない			